



安心安全なまちづくりについて

無所属の会「市民の力」 ● 望月 卓 議員

問 今年の夏は、天候不順や降り出してから降雨量が千mmを超す異常気象が起こっています。市内の河川管理の現状は。

答 市内の河川に関する管理は、荒川、由良谷川、家棟川、落合川は県が管理している一級河川です。例年、当河川は地域から要望をいただき、県に対し、随時要望を行い、適正な河川管理をお願いしています。県からは、現地確認を行い、状況や緊急度に応じ対応していく旨の回答をいただいています。落合川は、下流側が天井川となっており、ひとたび氾濫が生じた場合の被害が甚大となること予想されるため、県の河川整備計画に基づき、早期に治水安全度の向上を図れるよう整備要望をしているところであります。今年度の工事とし

ては、荒川は、三雲地先での護岸の嵩上げを、落合川は、東寺地先の河川断面を侵している竹の伐採、由良谷川から家棟川および宮川においては、除草を行っていたいただきました。今後引き続き、対応が不十分な箇所の改善要望を行い、適切な維持管理を行うよう求めていきたいと考えています。また、大砂川の浚渫、茶釜川や他河川においても補修等対応していただき、河川として安全に流れ、十分な機能発揮ができるよう管理者である県に対してお願いしていきます。



増水時の流速は…家棟川

地域医療の充実!! 診療所の現状と今後の方針

無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員



問 市の医療の現状と課題は。公的医療機関の推進体制や施設の老朽化対策について。

答 市立診療所を4か所直営で運営、身近な医療を提供しています。患者数は、岩根診療所と湖南労働衛生センターで減少していますが、岩根診療所は、一次医療提供のため今後も運営継続していきます。

現在、民間医療施設とも連携し、「こなん在宅医療推進ネットワーク」の構築に取り組んでいます。施設について老朽化はあるが、随時修繕等を実施しています。

問 健康こなんづくり現状と今後の方針は。

答 「健康こなん21計画」で分野ごとに目標値を設定し、事業実施しています。がん検診受診者数は伸びていますが、生活習慣病予防対策は不十分でした。

高齢分野では、百歳体操や健康カラオケなどを実施しています。要介護認定率は徐々に下がっています。



〈岩根診療所〉

問 在宅医療と介護連携の現状と対策は。

答 介護保険法で地域支援事業として位置づけられた8つの事業を市で実施しています。

コーディネート配置で、退院後の在宅生活支援をしています。また、「こなん在宅医療安心ネットワーク」を設立し、開業医などとの連携で自宅での看取り体制を構築しました。

その他 災害時の医療体制、情報手段(防災ラジオ配備検討)を取り上げました。